

特集 虚血評価はPCIの適応，治療をどう変えたか？

企画・構成／中村正人

診る

- 1 核医学診断による予後予測
- 2 冠動脈CTによる虚血評価
- 3 侵襲的な虚血評価のアップデート
- 4 **Expertise** 虚血診断 モダリティの使い分け
- 5 **Expertise** 負荷心エコーによる虚血評価

識る

- 6 核医学による虚血評価の精度を高める方法は？
- 7 CFRとFFRのGAPは何を表現しているのか？
- 8 Ischemia試験とCOURAGE試験の違いは何か
- 9 **Expertise** Resting indexとFFRの共通点と相違点
- 10 **Expertise** PETによるMBFR評価の意義

治す

- 11 AUCの概念によるpractice
- 12 ORBITA試験後の最適な治療
- 13 Ischemia試験後の最適な治療
- 14 SYNTAX II試験から考える最適な治療
- 15 **Expertise** iFRガイドストラテジー

バックナンバー

Back Number

2021年1月号 抗血小板・抗凝固薬投与の問題は解決した？

企画・構成／安田 聡

診る

1. 冠動脈疾患：出血リスク・血栓リスクをどのように評価するか？ 夏秋政浩，野出孝一
2. 心房細動患者の血栓塞栓症リスク・出血リスクをどのように評価するか？ 濱谷康弘，赤尾昌治
3. 血栓症のバイオマーカーを実臨床にどのように活かすか？ 杉村宏一郎，青木竜男
4. 抗血栓療法の効果はどこまで評価できるか？ 海北幸一，辻田賢一

識る

5. アテローム血栓症における血栓形成機序はどこまでわかったのか？ 山下 篤，浅田祐士郎
6. 冠動脈ステント留置後の血管病理，revisited：病理から見た最適なDAPTの中止時期 鳥居 翔，中澤 学
7. [Expertise] 循環器疾患に合併する後天性 von Willebrand病とは？ 堀内久徳
8. [Expertise] がん関連血栓症(cancer associated thrombosis：CAT)とは？ CATの機序と治療に関する最新知見 塩山 渉

治す

9. 2020年JCSガイドライン フォーカスアップデート版 冠動脈疾患患者における抗血栓療法のポイントとは？ 小菅雅美
10. 抗血小板療法2剤併用・単剤をどのように適応していくか？ 酒井孝志郎，新家俊郎
11. 抗凝固薬を必要とする冠動脈疾患患者に対する抗血栓療法のエビデンスは？ 上妻 謙
12. 心臓手術・非心臓手術における周術期の抗血栓療法で留意すべき点は？ 大塚文之
13. [Expertise] TAVI後の抗血栓療法はどこまで進んだか？ 多田篤司，永井利幸
14. [Expertise] 脳血管内科の視点で考える抗血栓薬選択のポイント 城野喬史，平野照之

〈短期集中連載〉災害時の循環器疾患管理：経験とエビデンスに基づく提言

第1回 新潟大震災の経験と提言 榛沢和彦

2021年2月号 Physical examination 身体所見を学び，経験を重ね診療に活かす

企画・構成／室生 卓

診る

1. Physical examinationからわかること
 - a. 問診 大原貴裕
 - b. 視診 有田武史
 - c. 触診 中岡洋子，窪川渉一，川井和哉
 - d. 聴診 柴田 敦
2. [Expertise] 身体所見での心タンポナーデと収縮性心膜炎の鑑別法 林田晃寛

識る

3. Physical examinationから病態に迫る
 - a. 不整脈 栗本律子，白石裕一，的場聖明
 - b. 心筋症 川崎達也
 - c. 弁膜症 阿部幸雄

- d. 血管病 大門雅夫
4. [Expertise] 心不全のトリアージ 吉田珠美，大倉宏之

治す

5. Physical examinationから治療方針をきめる
 - a. 初診外来 山崎直仁
 - b. 慢性疾患外来 この息切れは心不全？ 身体所見で心不全診断に迫る 山本正治
 - c. 救急外来 高木 竜，田中信大
 - d. ICU，CCU 安積佑太，渡辺弘之
6. [Expertise] 在宅診療 室生 卓

〈短期集中連載〉災害時の循環器疾患管理：経験とエビデンスに基づく提言

第2回 東日本大震災の経験と提言 星出 聡

2021年3月号 持続性（慢性）心房細動の治療戦略 先生の治療方針は？

企画・構成／山下武志

診る

1. 持続性心房細動患者の症状を診る：“無症候性”患者は本当に無症状？ 武居明日美
2. 持続性心房細動患者の心電図・心エコー図検査を診る：各検査のtips and tricks 白田圭佑，加藤武史
3. 持続性心房細動患者の予後を診る：予測するためのポイント 赤尾昌治

識る

4. 洞調律維持によるメリット，医療介入によるデメリットを識る 大塚崇之
5. 持続性心房細動における抗不整脈薬の役割 近藤秀和，高橋尚彦
6. カテーテルアブレーションの成績，成功予測因子を識る 井上耕一
7. 慢性心房細動の心拍数調節のあり方を識る 加藤祐子
8. 経皮的左心耳閉鎖術の適応と手技の実践 原 英彦
9. [Expertise] ビッグデータにみる，カテーテルアブレーション後の早期死亡 山根慎一

10. [Expertise] 腎機能と心房細動カテーテルアブレーション 松田祥宏，増田正晴

治す

11. 持続性心房細動に対してさまざまなカテーテルアブレーションで治す 宮崎晋介
12. 心房細動アブレーションも薬物治療も無効な心房細動 こう治す 大江学治，安部治彦
13. アブレーション後の生活管理で治す 岩崎雄樹
14. [Expertise] Pulse field ablationの将来 山下省吾

〈短期集中連載〉災害時の循環器疾患管理：経験とエビデンスに基づく提言

第3回（最終回）熊本地震の経験と提言 堀本誠治，辻田賢一，小川久雄